

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： ヒト脳神経発生を正確に再現し、測れなかったものを測る
2. 研究代表者： 須賀 英隆（名古屋大学 大学院医学系研究科 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、ES/iPS 細胞からヒトの脳をすべて試験管内で作し、観察・研究することでヒトという存在への理解を深めることを最終目的とする。フェーズ 1 では斬新なアイデアを実現するために着実に研究を進め、独創性が高いオルガノイド作製に成功している。フェーズ 2 は、研究コンセプトが壮大であり、臨床的なバックグラウンドを生かした研究計画も併せて検討することが期待される。将来的な臨床応用に向けた研究推進により、破壊的イノベーションに繋がる成果を上げることを期待する。

以上